



報道関係者各位

2023年10月5日
一般社団法人サトヤマカイギ

【サトヤマカイギ開催レポート@白山市白峰地域】

白山手取川ジオパーク世界認定記念事業

白山の標高2,400mにある白山室堂を舞台に「白山サトヤマカイギ奉納祭」を開催

経済・環境・社会が調和した地域社会を実現するための活動を行う一般社団法人サトヤマカイギは、8月25日から27日までの3日間、石川県白山市白峰地域及び霊峰白山の標高2400mにある白山室堂を舞台に、日本の精神文化である山岳信仰の精神を体感できる事業「白山サトヤマカイギ奉納祭」を開催しました。



サトヤマカイギはこれまで持続的な地域のあり方を追求することを目的に、多様なバックグラウンドを持つ参加者同士がビジネスアイデアの創出等を行う会議、アイデアソンをはじめとしたイベントを日本各地で開催してきました。このイベントでは、地域の若者や事業者などが連携しやすくなる雰囲気づくりを行うと同時に、地域独自の文化や自然の魅力を掘り起こし新たな価値の創造を企図する事で、参加者達が自発的に個性的で魅力的な地域づくりを行うことを目指しております。そして、このような活動を次世代に繋いでいくことで、持続的な地域社会・日本社会の実現に向けて取り組んでおります。

2023年5月24日に、霊峰白山を含む手取川地域をエリアとする白山手取川ジオパークが国連教育科学文化機関（ユネスコ）から世界ジオパークに認定されました。霊峰白山では人々が古来より自然崇拜・山岳信仰の考えに基づき、自然の循環を大切に山の恵みに感謝しながら生活する事で、経済・環境・社会の調和を図りつないできました。



奉納祭プログラムスケジュール（※内容は今後変更される可能性があります）

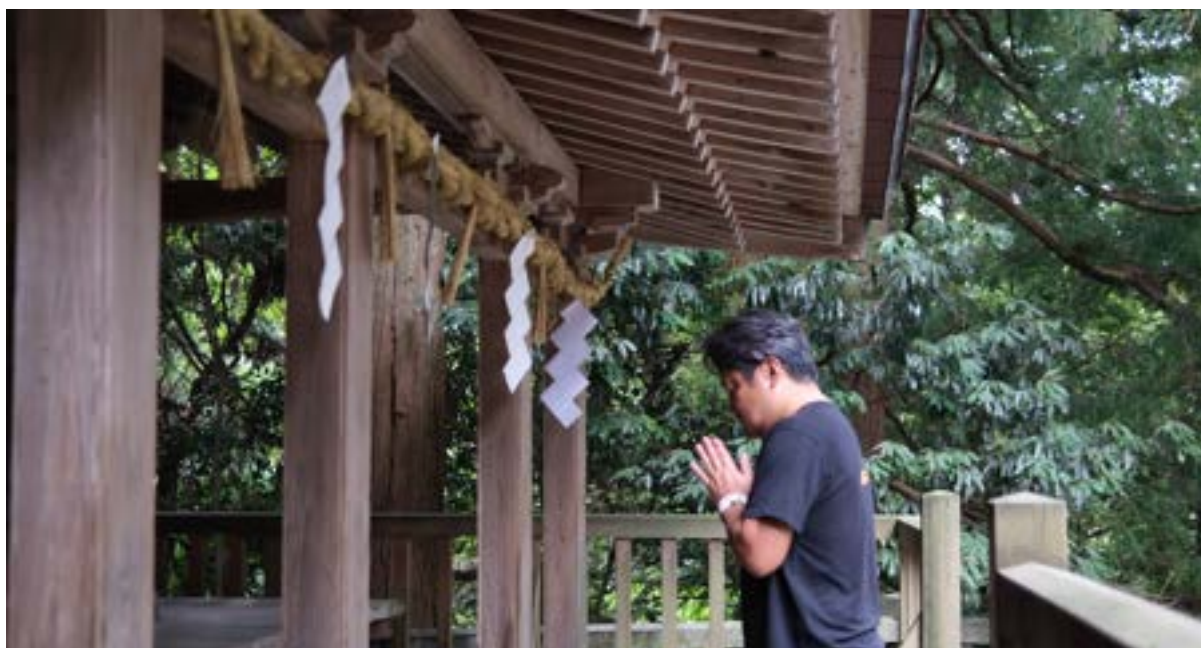
8/25（金）		8/26（土）		8/27（日）	
10:00	金沢駅集合 バス（金沢→比咩神社）	05:30	白山登山 バス（白峰地域→登山口）	04:20	山頂登山
11:00	白山比咩神社参拝	06:30	↓	05:00	ご来光 献歌（君が代） 鈴木重江（歌手）
12:00	白山比咩神社出発 バス（比咩神社→白峰地域）	12:00	↓ 昼食 ↓	06:00	
13:00	昼食	14:00	シンポジウム 高志保 博幸（サトヤマカイギ代表理事） 宮下 智希（金沢工業大学教授） 荒谷 大輔（金沢大学教授）	07:00	朝食
14:00	白山の麓白峰の街歩き	15:00	講演（日本相撲協会） 三保ヶ間親方 「伝統文化をツナグ」	08:00	下山 ↓
15:00		16:00	夕食	↓ 昼食 ↓	
16:00	能「羽衣」 観世流 能楽師 松本千優	17:00	日の入	14:00	下山終了 バス（登山口→白峰地域）
17:00		18:30	消灯	15:00	白峰芸術祭見学 自然とツナグ
18:00		20:00	天体観測	17:00	閉幕の挨拶＋弓取式 日本相撲協会
19:00	村の夕食交流会	20:30		19:30	金沢駅 バス（白峰地域→金沢駅）
20:00					
食 事	昼食・夕食 宿泊場所 白峰地域内の民宿等に宿泊	食 事	朝食（おにぎり）・昼食・夕食 宿泊場所 山小屋宿泊（白山荘室）	食 事	朝食・昼食

今回、能楽や弓取式などの日本伝統と、白山登山やご来光の参拝などから古来から続く自然崇拝・山岳信仰の文化を体感し、自然と繋がる大切さを再認識するきっかけを創出するというテーマのもと、各プログラムを開催しました。

～一日目～

■白山比咩神社参拝

白山サトヤマカイギ奉納祭1日目のオープニングでは、山岳信仰の歴史のある白山比咩神社に参拝しました。





■サトヤマカイギ概要説明

サトヤマカイギ 1 日目のオープニングでは、当社代表の高志保が、4,000 年にわたり続いた縄文時代の思想やSDGs の本質的な考え方を踏まえたこれからの時代に求められる思考のあり方について説明を行いました。

関連学ワークショップでは金沢工業大学の宮下教授が提唱する「関連学」という、地域を構成する一つ一つの要素の本質を捉え、それぞれの関係性を読み取り、地域課題解決のアイデアを創出する独自のフレームワークについての説明を行いました。



■能「羽衣」

白山高山植物園駐車場の特設舞台にて、観世流能楽師の松木千俊様が能「羽衣」を披露しました。

能楽の舞台には松の絵が描かれた板があり、神仏の依代として松に対し演目を行うことが従来の形式ですが、今回は霊峰白山である神仏の依代を舞台の正面として、観客に背を向けた形式で演目を行いました。





～二日目～

■室堂でのシンポジウム

各グループに分かれて室堂を目指し登山をしました。

室堂にて慶応技術大学文学部の荒谷大輔教授、弊社代表理事の高志保、宮下教授とシンポジウムにて、現代の日本社会での働き方に対する潜在意識についての議論が行われました。



■日本相撲協会の講演

日本相撲協会社会貢献部の三保ヶ関親方が相撲の観点から日本の精神文化である山岳信仰の精神について講演し、当社代表理事の高志保、宮下教授とトークセッションを行いました。





～三日目～

■献歌「君が代」

霊峰白山の頂上にて祝詞を行い、日の出とともにオペラ歌手の鈴木慶江さんによる君が代を拝聴しました。



■白山サトヤマカイギ芸術祭

霊峰白山から下山後に、白峰地域にて白山サトヤマカイギ奉納祭と同時開催している「白山サトヤマカイギ芸術祭」でのアート作品の鑑賞をしました。

8月25日から27日まで開催していた白山サトヤマカイギ芸術祭では、石川県白山市白峰の地域住民の協力のもと、寺などの白峰の歴史を体感できる建造物で、若い世代のアーティスト達が制作したVR書道やNFTアート作品等が展示される他、高校生の合同演奏会や対談イベントが行われました。



白峰芸術祭

白山サトヤマカイギ奉納祭

【期間】2023.8/25(FRI)-8/27(SAT) 10:00-17:00

【場所】石川県白山市白峰地域 石川県白山市白峰口131

【料金】無料 【アクセス】金沢駅からの運行バスあり

合同演奏会

白山サトヤマカイギのコンセプトである「自然」と「ツナグ」。今回は、ミライを想う高校生に「自然」と「ツナグ」をコンセプトに曲を演奏する合同演奏会を実施します。高校生は、演奏を行う白山市白峰の林西寺にて、住職からも法話を聞かせて頂き「自然」と「ツナグ」とは何かを学びます。



町まるごとアート

白峰では「自然」と「ツナグ」をテーマとした芸術展を行います。これら芸術を「自然」の中で触れる事で、ココロを動かし感覚的なものを大事にするキッカケを創ろうと思います。サトヤマカイギでは、共存するためには分断された個々の事情を合理的に実行するだけではなく、全体を満遍なく感じ取り感覚的に行動することも大切だと考えています。



バス運行スケジュール

	金沢駅発	白峰着
1便	9:30	11:00
2便	13:30	15:00
3便(27日のみ)	15:10	16:40
	白峰発	金沢駅着
(25日・26日)		
1便	14:00	15:30
2便	17:30	19:00
(27日)		
1便	13:30	15:00
2便	17:30	19:00
3便	18:00	19:30

対談イベント

林西寺では「自然」「つなぐ」「人」をテーマに普通のインスタレーションとVR作品を展示。対談では、加藤御住職と書家岩坂典子が仏教と日本文化と人の想いを来年「麻仏設釈150年」の歴史を結解き対談致します。

テーマ: 自然 ツナグ～歴史に触れる瞬間～

加藤住職 岩坂典子対談

日程: 8月26日(土) 27日(日)

場所: 林西寺 白山地堂

時間: 13時30分～14時10分

料金: 無料

主催: 一般社団法人サトヤマカイギ

旅行企画: 株式会社 YOSITAI

お問い合わせ: info@satoyamakaiji.com

協力: 金沢工業大学

Smart Hotel Solutions

後援: 白山手取川ジオパーク推進協議会

一般社団法人白山観光協会



CASE-K MOONSHINE
月光 恵亮 (画家/NFTアーティスト)

ロック界の伝説的音楽プロデューサー月光恵亮。BOOWYやZIGGY等、80-90年代にかけて多くのスターを生み出してきた。2018年から画家活動に転向。現在ではNFTアート分野に参戦し、2022年には5555枚のNFT作品をsoldoutさせ注目を集めている。

(アーティスト活動)

- 2023年 渋谷PARCOで第三回 ROCK'n ROLL CIRCUSと題し開催
Ultra Super New Gallery -La Résistanceにて個展を開催
- 2022年 渋谷PARCOで第二回 ROCK'n ROLL CIRCUSと題し開催
- 2021年 渋谷PARCOで第一回 ROCK'n ROLL CIRCUSとされた個展を開催
- 2020年 中目黒WAVEホテルで一回目の個展
新大久保 CEN DIVERSITYホテルで二回目の個展

岩坂 典子 Noriko Iwasaka

(前衛書道家 / VR書道)

前衛書道家であり、伝統的な書の技法と文字を超えた手法でアート書(前衛書)の創作を行う。

祖父、父の影響で3歳より筆を持ち華道、茶道等の「道」を通し内親し「人に伝え教える」ことによりインスピレーションを得、作品作りを行っている。

(アーティスト活動)

- 書道：鳥書会同人・兵庫県書作事協会会員
- VR×書道作品展「花鳥風月～風雅なあそび～」
- 2023年 VR×書道作品展「花鳥風月～風雅なあそび～」
神戸ギャラリー「HIMOJI」個展
渋谷PARCO個展合同開催
- 2022年 サロン・ドートンヌ (Salon d'automne) 入選
- 2020年 明石市立文化博物館 岩坂典子作品展 in the future書の新たな未来
- 2016年 Consuj'art 2016 (フランス マルセイユ) 芸術部門 日本代表
- 2013～2018年 第47回～52回 兵庫県書道展 特別奨励賞等 各年受賞 6年連続
- 2013～2018年 第67回～72回 鳥書展 神戸市長賞 鳥書会賞 各年受賞6年連続



空箱 二郎 (現代芸術家)

自分の中にある創作者・空箱二郎の着想を具現化し創作衝動にこの上ない喜びを感じながら制作している。

ブラジル・日本・ドイツ・チェコでのプロサッカー人生を27歳で引退後、足を使うことから手仕事に転職し、世界を目指している。各人に眠る「やりたい衝動」を刺激する作家として衝動活動中!

(アーティスト活動)

- 2023年 岡本太郎現代芸術賞入賞
ART SHODO TRIAL 特別賞
バクチャー銀行で二回目の個展
- 2022年 千葉県保田のバクチャー銀行で初個展
- 2020年より空箱二郎として活動開始。





Owada Mark 大和田真功
(作家)

大和田真功 Owada Mark
1981 宮城県仙台市出身 長野県在住
2016兵庫県立ものづくり大学校木造建築コース卒業
卒業後、ZomesDome建築の研究、制作、イベント出展、
茅葺き屋根の見習いを行っている。

- (アーティスト活動)
- 2023年 石川県白峰重伝建地区 石川(Mandala zome6 設置)
 - 佐州森フェス 長野(Mandala zome6 設置)
 - クラフトフェア松本(Mandala zome6 設置)
 - 2022年 ふもとびらキャンプ場 静岡(Mandala zome6,6設置)
 - 森のこしかけFestival 長野(Mandala zome6,6会場設置)
 - マールテラ 長野(茅葺Zome6 建築設計)
 - 2021年 INTERSTYLE 神奈川(リサイクルスケートボードデッキカーブBox制作)
 - Cafe わとわ 群馬(麻柄テーブル、麻柄ランプシェード、麻柄細木格子)

岩澤秀樹 Hideki Iwasawa
(作家/ 起業家/ エンジニア)

2010年にソフトウェアエンジニアとして独立以降、3D空間認識をテーマとして研究開発に従事し、リアルタイム自由視点映像システム、SLAM、ロボティクス、3D姿勢解析などを専門分野に活動。人間の感性領域にも踏み込んだインタラクティブな実験的アートに活動も積極展開している。

- (アーティスト活動)
- 2023年 ICT国際高専 展示
 - 2022年 「アート・シティ高校」文化芸術創出事業委託制作作品にて「WATER COMMUNE CITY」参加
 - 2021年 白峰ボーディングスクール ART & SCIENCE 部門探検 展示
 - 2020年 SPHERE T01 奈良公園展示
 - 舞踏とのコラボレーション YOUTUBE配信



caulis.9
(造形アーティスト、ファッションデザイナー)

造形アーティスト、元men's eggファッションモデル、ファッションデザイナー。イタリア生まれ京都育ちの帰国子女。デザイナーとしても活動している。蟹座。
彫刻やインスタレーション、パフォーマンスを通じて、子供と大人の精神の狭間に生じる闇や複雑な感情を視覚的に浮き彫りにし、見る者に新たな視点を与える。

町まるごとアート

アーティスト紹介



Taka Kono (アーティスト)

1994年生まれ、神戸出身。彫刻やインスタレーション、パフォーマンスを通じて、恐怖と親密さの交差点、そして「欠知」の概念を探求している。濡れた髪や排水口といったモチーフは、彼の作品の特徴的な部分で、不安と馴染みのある世界を象徴している。彼の展示の暗さは恐怖を煽るのではなく、人間の存在を映し出す。これにより視聴者は自身の現実に向き合うことを強制され、その受け入れを通じてカタルシスを経験する。

〈アーティスト活動〉
2023年 「ill omen 3」 (malpais, バルセロナ)
「EASTEAST」 (科学博物館, 東京)
2022年 「Terminal B」 (スエナ現代文化センター, カザン, ロシア)
「down4u」 (Ritsuki Fujisaki Gallery)

runurunu (アーティスト)

彫刻やインスタレーション、パフォーマンスを通して不可能性との対峙、身体の拡張を目指している。ここでは自己超越や非合理性とエネルギーの追求、また存在の根源的な不安についての洞察を試みている。彫刻は、とりわけ布と異なる素材の組み合わせによるポストヒューマンハードウェアを想起させるものがあり、キリスト教とその仕組みへの露論も含まれている。

〈アーティスト活動〉
2023年 「RABIA」 in SPACE
「Morgue」 in domicile
2022年 「ion2」 in KEIV
「blcn」 online



SHIRAMINE ART FESTIVAL

2023





■弓取式

最後のプログラムとして白峰地域の八坂神社にて、日本相撲協会の力士による弓取式を行いました。

弓取式は相撲興行にて、優勝力士が賞として弓を受ける際の儀式であり、従来は場所中の毎日、結びの一番の勝者に代わって力士が行います。



■白山サトヤマカイギ奉納祭を終えて

白山サトヤマカイギ奉納祭を通して、日本の精神文化である山岳信仰の精神を伝播し、次世代に繋いでいくことで、持続的な地域社会・日本社会の実現に向けて取り組んでおります。サトヤマカイギは単発の事業ではなく、各地域で開催を予定しております。次回のサトヤマカイギは地域課題解決型のアイデアソンとして2023年11月に静岡県伊東市伊豆高原エリアで開催予定です。

[当社代表理事プロフィール]

一般社団法人サトヤマカイギ 代表理事 高志保 博孝

大阪大学大学院修了後、リーマン・ブラザーズに入社し、金利デリバティブトレーダーに従事。その後、外資系証券会社を経て、2018年に(株)スマートホテルソリューションズを設立し、代表取締役就任。現在、ホテルの非接触システムの販売および開発を行うと同時に、DXやAI化の先にある地域経済の持続性や、豊かさを追求した地方創生事業にも注力する。

[会社概要]

会社名：一般社団法人サトヤマカイギ <http://satoyamakaigi.com/>

本社：〒920-2501石川県白山市白峰口1 3 1



営業所：〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目17-19 ARビルディング4F

代表者：代表理事 高志保 博孝

事業内容：地域連携のサポート、若者の地域創生やデジタル活動の支援、ミートアップやワークショップの開催

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人サトヤマカイギ 広報担当 小田

(事務局：スマートホテルソリューションズ)

TEL：045(577)0499 MAIL:info@satoyamakaigi.com